

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル実務 I		ブライダル学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダル業務に必要なスキルや知識、能力を学習する ・ブライダルコーディネーターの仕事内容について理解を深める ・ブライダルを通して接客マナーや人との関わり方を知り、人として成長する 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 結婚式の打合せで必要な知識を学び、お客様への案内方法を身につける 2. トータルプランニングを行い、プランニング能力やプレゼンテーション能力を養う 3. ロールプレイングを行い、率先力やコミュニケーション能力を養う 4. 会場決定までのプロセスを知り、演出の提案やプランの組み立て効果的な接客方法を身につける 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり。企画や、数多くの婚礼を手掛けてきた。国家検定の試験官も務めている。		
時間外に必要な学修				
・日々、ゼクシィやネットで式場やブライダルの情報を収集しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルコーディネータとは L1 第1章：結婚の定義	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターの定義 ・結婚の要件・日本の結婚状況 		
2	第2章：日本の結婚式	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史と文化 ・六輝 		
3~ 4	第3章：欧米の結婚式	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史と文化 ・キリスト教の結婚式 ・その他の宗教と結婚式 		
5	L2 第2章：ブライダル市場 第3章：ブライダル業種	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルビジネス・市場、市場規模、推移 ・ホテル・専門式場・レストラン・ゲストハウス 		
6~ 7	第5章：ブライダルのエリア特性	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワークでエリア調べ 		
8	第5章：ブライダルのエリア特性 第6章：集客システム	<ul style="list-style-type: none"> ・エリアまとめと発表 ・ブライダルフェア 		
9	新規セールス1	<ul style="list-style-type: none"> ・新規セールスの流れ ・見積もり 		
10	新規セールス2	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの設計 ・アンケート作成 		
11	L3 第1章：見合いと婚約	<ul style="list-style-type: none"> ・見合いと婚約 ・結納・婚約式 		
12	第2章：結納・婚約式	<ul style="list-style-type: none"> ・結納品とその意味 		
13	第3章：ブライダル準備	<ul style="list-style-type: none"> ・当日までのスケジュール説明 ・ロープレ 		
14	第4章 キリスト教式 第5章 神前式	<ul style="list-style-type: none"> ・プロテスタントとカトリック ・神前式 		
15	第6章 仏前式 第9章 披露宴	<ul style="list-style-type: none"> ・仏前式 ・披露宴進行表 		
16	ブライダルビジネスにおけるヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングの基本テクニック 		

回	テーマ	内 容		
17~ 18	初回打ち合わせ～招待状～	<ul style="list-style-type: none"> ・招待状説明 ・ロープレ 		
19	特別講師 中間打合せ1 ～演出・フラワー～	<ul style="list-style-type: none"> ・演出、料理、装花のご案内方法 ・ロープレ 		
20	中間打合せ2 ～料理・ケーキ～	<ul style="list-style-type: none"> ・料理、ドリンクコースのご案内方法を学ぶ ・ウェディングケーキや料飲関係のトレンドを調べる 		
21	中間打合せ3 ～引出物・引菓子～	<ul style="list-style-type: none"> ・引出物、引菓子のご案内方法を学ぶ ・トレンドを調べる 		
22	中間打ち合わせロープレ	<ul style="list-style-type: none"> ・中間打ち合わせ1～3のロープレ 		
23	成約後プランニング1	<ul style="list-style-type: none"> ・ウエディングの意味と意義 ・ウエディングコンセプト 		
24	前期の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・復習プリント 		
25	成約後プランニング2	<ul style="list-style-type: none"> ・コンセプト作成 		
26	成約後プランニング2	<ul style="list-style-type: none"> ・ロープレ 		
27	穴コン対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ロープレ練習 		
28	期末試験（筆記）	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験 		
29~ 30	期末試験（穴吹コンテスト）	<ul style="list-style-type: none"> ・穴吹コンテスト 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ウエディングプランナー資格2級テキスト ・ブライダル用語辞典 		実習・実技評価 課題・レポート 期末試験 確認テスト	30.0% 20.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル実務Ⅱ		ブライダル学科/2年	2024/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルビジネスにおいて、お客様のニーズを汲み取り、各種分業の壁を越えて幅広いコーディネートをし、お客様にあったブライダルサービス・商品等を提供することができるようになる ・ブライダルコーディネート技能検定の合格を目指す 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・挙式、披露宴に関するあらゆる業種を含む幅広い知識を身につける ・式を円滑に運営するオペレーション知識を身につける ・ブライダルコーディネート技能検定3級合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして式場で6年の経験あり。企画や数多くの婚礼を手掛けてきた。国家検定の試験官も務めている。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	L4コーディネーター業務 L5打合せ業務	・成約業務		
3	L6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定	・衣装選定 ・フラワー		
4	L6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定	・ヘアメイク ・テーブルコーディネート・ペーパーアイテム		
5	L7手配業務	・手配業務のものと流れ		
6	L8当日業務	・コーディネーター業務 ・アテンド業務		
7	L8当日業務	・テーブルセッティング ・サービス業務		
8~ 9	特別講師	・特別授業		
10				
11				
12~ 13	特別講師	・特別授業		
14	見積もり	・見積もりロープレ		
15~ 16	検定対策①	・過去問題(AWP)		
17	検定対策②	・過去問題(ABC①)		
18~ 19	検定対策③	・過去問題(ABC②)		

回	テ ー マ	内 容		
20～ 22	検定対策③	・ 過去問題（ABC③）		
23～ 24	検定対策④	・ 過去問題（国家検定①）		
25～ 26	検定対策⑤	・ 過去問題（国家検定②）		
27	検定対策⑥	・ 過去問題（国家検定③）		
28～ 29	小テスト	・ 過去問題から抜粋		
30～ 31	検定対策⑧	・ 実技試験過去問題②		
32～ 34	小テスト	・ 過去問題（抜粋問題） ・ 実技試験過去問題		
35	教科書復習	・ 教科書チェックで復習		
36～ 38	中テスト	・ 過去問題（抜粋問題） ・ 実技試験過去問題		
39～ 40	国家検定			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード ・ 過去問 ・ 日本のウエディングプランナー育成プログラム付録冊子		確認テスト 実習・実技評価 授業態度 出席率	50.0% 30.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチューム 応用		ブライダル学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
1. 婚礼衣裳業界に関わるプロとして知るべき洋装、和装の専門知識の再確認、接客に必要な実技の習得 2. ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネートが提案できるようになる 3. アテンドテクニックの習得				
授業終了時の到達目標				
・接客の一連の流れ、トータルコーディネートのアドバイスが出来るようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり。企画や、数多くの婚礼を手掛けてきた。ドレスコーディネーター検定、初代取得者。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	新婦衣裳(洋装)の復習 ドレス提案シート	・ドレスのデザインディテール、素材と装飾 ・体形別衣裳アドバイス、ペール ・提案シートの作成		
3~ 4	フィッティング	・試着方法の確認 ・ドレスのフィッティング		
5~ 6	新郎衣裳(洋装)の復習、フィッ ティング、トータルコーディネート	・新郎衣裳の種類、新郎衣裳のフィッティング ・トルソーで洋装コーディネート		
7~ 8	和装 接客ロープレ準備	・和装着付、和装コーディネート ・なごみ接客について		
9~ 10	接客ロープレ	・衣裳提案～試着の準備 ・なごみ接客～衣裳提案～試着～コーディネート		
11~ 12	立ち居振る舞い	・新郎新婦の美しい立ち居振る舞いアドバイス ・アテンド実践		
13~ 14	グループワーク	・プランボードの作成、発表		
15	期末試験	・筆記試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・日本のドレスコーディネーター育成プロ グラム ・ファブリックサンプル		実習・実技評価 期末試験 課題・レポート	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルヘアメイク		ブライダル学科/2年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	新名 瞳
授業の概要				
ウエディングシーンにおけるヘアメイクの習得 応用				
授業終了時の到達目標				
応用的なヘアメイクができる 実践的なヘアメイクができる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ヘアメイクとして11年の経験 美容師として5年の経験		
時間外に必要な学修				
トレンドの学習				
回	テーマ	内容		
1	基本的なフルメイク	・昨年度の復習で基本的なフルメイクを時間内で仕上げる こと		
2	ベースメイク	・相モデルを使って人にベースメイクをする		
3~6	フルメイク	・相モデルを使って人にフルメイクをする		
7	ヘアセット	・昨年度の復習でルーズなシニヨンを時間内に仕上げる		
8~9	ヘアセット ハーフアップ	・ルーズなハーフアップを作る		
10	ヘアセットハーフアップ	・ルーズなハーフアップを作り、バランス良く飾りをつける		
11~14	期末試験課題練習	・アップヘアの練習		
15	前期期末試験	・アップヘア		
16	ヘアセット逆毛	・逆毛使ったスタイルをのアレンジを作る		
17	綺麗なハーフアップ	・逆毛をつかったハーフアップを作る		
18	和装シニヨン	・和装に合ったにシニヨンを作る		
19	和装シニヨン	・和装にあったシニヨンを作り、バランス良く飾りをつける		
20	編みおろし	・編みおろしのスタイルを作りトレンドを学ぶ		

21	編みおろし	・編みおろしのスタイルを作り、バランス良く飾りをつける		
22	ポニーテール	・低めのポニーテール ローポニーテールを作る		
23	ポニーテール	・高めのポニーテール ハイポニーテールを作る		
24	自由課題	・ハーフアップ・和装にシニヨン・編みおろし・ポニーテールの中から自由にヘアセットを作り飾りをつける		
25～ 29	後期期末試験課題練習	・逆毛や毛たぼを使うなど様々な技術を使いシンプルアップを完成させる		
30	後期期末試験	シンプルアップ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日本メイクアップ知識検定・ベーシック公式テキスト百日草		実技練習 実習・実技評価 出席率	50・0% 40・0% 10・0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付		ブライダル学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	河端 公美子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・TP0に合った和装を学習する ・婚礼和装を理解し、着付けの工程を学習する ・振袖、袴の他装着付けを理解する 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1.留袖の他装着付けを復習、美しく短時間で仕上げる着付け技術を習得 2. 婚礼和装の着付けを学習、打掛着付けの工程を理解し技術を習得 3. 小振袖、袴の他装着付け技術を習得 4. 振袖着付けを習得、技術試験に合格 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		着付師、着付講師として37年勤務、着付け師、着付講師を多く輩出 着付コンテスト全国大会において自装、他装の優勝者、入賞者指導		
回	テーマ	内容		
1	留袖着付けと二重太鼓の実践 補正	<ul style="list-style-type: none"> ・一年次の復習、確認をする ・体型による補正を理解する 		
2	礼装二重太鼓の実践 婚礼和装着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・衣装の準備、片付け方の確認をする ・婚礼和装を理解する 		
3	男性の袴、紋付、羽織、の着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・紋付、羽織、袴の衣装の準備の仕方を理解する ・着付け実習、技術、片付け 衣装の取り扱いを理解する 		
4	打掛、補正と長襦袢の着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・衣装準備、肌襦袢から補正、長襦袢着付けを実習し工程を理解する 		
5	打掛、掛下の着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・衣装準備の仕方、掛下着付けを実習し工程を理解する 		
6	打掛、着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・打掛の美しい着付けを理解する 		
7	女性の袴、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・衣装準備の仕方 着付けのポイント補正からの工程を理解する 		
8	女性の袴、着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい着付け、片付け、衣装の取り扱いを理解する 		
9	振袖、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> ・体型による補正、長襦袢の着付け、着物の着付けの工程を理解する 		
10~12	振袖、着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の帯型工程、帯型のアレンジ工程を理解する 		
13	振袖、着付けの実践	<ul style="list-style-type: none"> ・実技試験に向けて時間内で仕上げる技術を理解する 		
14~15	振袖着付け実技試験 基本形帯型 アレンジ帯型	<ul style="list-style-type: none"> ・補正から基本の帯型まで時間内で仕上げる技術確認をする 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布プリント		期末試験 実習・実技評価 出席率 授業態度	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
レストランサービス技法 I		ブライダル学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	5単位(80時間)	必須	猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・顧客に対してマニュアルだけのサービスではなく、要望や期待を汲み取り、お客様の立場で考えられるホスピタリティ精神を養う ・また、厚生労働省より指定を受けたホテルレストランサービス技能検定3級の学科合格を目指す 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 料飲サービスに必要な基本的知識を習得する 2. ホテルレストランサービス技能検定試験3級学科試験に合格する 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		ホテルマンとして7年間県内ホテルに勤務 ホテルマンの経験を生かし実務に沿った教育を行う		
時間外に必要な学修				
・ホテルでよく使用する用語を復習し理解してくる				
回	テーマ	内容		
1	食材、飲料等の基礎知識	・6つの基礎食品、食品の分類別特徴、食品の貯蔵について理解する		
2~3	西洋料理に使用される主な食材	・前菜とは、スープの分類と材料について理解する		
4	家畜	・仔牛肉、仔羊、豚肉の部位について理解する		
5~6	パスタ、チーズの種類	・パスタ、チーズの種類について理解する		
7	デザートについて 一般的な西洋料理調理法	<ul style="list-style-type: none"> ・代表的なデザートについて理解する ・主な魚の仕込み、魚、肉の調理表現を理解する 		
8~9	基本的料理法 飲料の種類及び特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・料理法の違いを理解する ・ワインの分類と主要ぶどう品種について理解する 		
10	フランス6大ワイン産地	・フランス6大産地から各国ワイン特徴について理解する		
11	ワインの法律と分類 ワインの管理	・ワインの法律と貯蔵について理解する		
12	スピリッツについて	・コニャックとウイスキーの種類、特徴について理解する		
13	コーヒーについて	・コーヒーの呼び名、紅茶、ミネラルウォーターの種類について理解する		
14~15	メニューについて	・美食の為の規制、フランスの食事、メニューの分類別構成について理解する		
16	西洋料理の食事用具、備品	・ガラス容器、銀食器の種類と名称について理解する		
17	料飲サービスに求められる資質 宴会レストランサービス	・身だしなみ、表情、言葉遣い、宴会の種類、リネン管理について理解する		
18	レストラン各種のサービス方法	・受付、控室、テーブルのセッティングの仕方、料理のサービス方法について理解する		

回	テーマ	内 容		
19～ 20	レストランのスタッフと任務	・ 料飲サービスに関わるスタッフの役割、呼称、食器のセットについて理解する		
21	客席案内	・ 客を迎えるにあたって注意点、注文の受け方について理解する		
22	注文品の確認と伝票処理	・ 伝票の分類、注文品の確認、食器類の運搬及び持ち方について理解する		
23	食器類の片付け方法	・ 下げ方、テーブル上での自己処理、ゲリドンサービスについて理解する		
24～ 25	料理食器類の異常 売上分析	・ 食中毒とPOS・ABC分析について理解する		
26	食事の国際習慣	・ プロトコール5原則について理解する		
27	国旗、服装、食文化	・ 右上位、ドレスコード、宗教によるタブーについて理解する		
28	施設管理・苦情対応と遺失物の取扱い	・ 施設管理、消防用設備、暗中通路設備について理解する		
29	食品衛生及び公衆衛生	・ 食中毒、寄生虫について理解する		
30	労働安全衛生	・ 健康診断の必要性和労働者に関する規定について理解する		
31	期末試験対策①	・ 期末試験対策(第1章～3章)		
32	期末試験対策②	・ 期末試験対策(第4章～6章)		
33	期末試験	・ 期末試験		
34	過去問答練①	・ 答練		
35	過去問答練②	・ 答練		
36	過去問答練③	・ 答練		
37	過去問答練④ 確認テスト①	・ 答練 ・ 確認テスト		
38	過去問答練⑤	・ 答練		
39	過去問答練⑥	・ 答練		
40	過去問答練⑦ 確認テスト②	・ 答練 ・ 確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
西洋料理 料飲接客サービス技法		課題・レポート 期末試験 確認テスト	40.0% 30.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
フラワーアレンジメント		ブライダル学科/2年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	35回	2単位(70時間)	必須	福永 真由子
授業の概要				
ブライダルフラワーの基本技術を習得し、様々な要望に対応できる感性を身につけよう				
授業終了時の到達目標				
1. 授業で使った花の名前や、用語、用具の名前を覚えましょう。 2. ウェディングの裏方の現場を理解しましょう。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		店舗・ブライダル・講師それぞれの現場経験を活かし、もとめられているものを見出して時代に沿った教育を目指します		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ミニブーケの作り方	・使用する資材や道具の名前 作り方のポイント		
2	ブライダルと花の関係	・フラワーコーディネーターの仕事		
3	アレンジ マウンド	・花の扱い方 基本アレンジのやり方		
4~5	アレンジ ホリゾンタル	・横長のアレンジメントを学ぶ		
6~7	生花以外の花材	・ドライフラワーやプリザーブドフラワーに必要なワイヤリングスキル		
8~9	ブーケ	・コロニアルブーケ		
10~11	ブーケ	・キャスケードブーケ		
12~13	花束	・ハンドタイ・クラッチ・シュトラウス		
14	穴コン対策時間	・復習		
15	穴コン	・マウンドアレンジ		
16~17	アレンジ	・パラレル 平行に挿すアレンジを学ぶ		
18~19	花束について	・ラッピングのいろいろを学ぶ		
20~21	グループ制作	・メインテーブルを制作 スタンダードタイプ		

22	グループ制作	・ ゲストテーブル 丸テーブル 長テーブル		
23	グループ制作	・ 次回の為の打ち合わせ時間を取ります		
24～ 25	グループ制作	・ メインスペース ソファ		
26～ 27	ブーケ	・ ブーケ作成		
28～ 29	ワイヤリング	・ ウェストコサージュ		
30～ 31	穴コン対策	・ 穴コン対策		
32	穴コン	・ 穴コン（実技試験）		
33～ 35	チェリッシュウエディング	・ チェリッシュウエディング制作		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 定期試験成績	10.0% 10.0% 80.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		ブライダル学科/2年	2024/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
ブライダル業界で活用できる色彩知識とパーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを学ぶ				
授業終了時の到達目標				
色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1合格				
実務経験有無		実務経験内容		
有		商品開発職として通信販売会社に6年勤務 その商品開発職で培った色彩知識を生かし検定合格を目指した教育を行う		
時間外に必要な学修				
配色カード演習やブライダル情報誌等からのコラージュを行う 授業内容を復習することに加えて日々、美容やファッションを中心に色彩に興味を持つ				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラー検定について	・パーソナルカラーとは		
2	色の属性	・色の成り立ちや色相、明度、彩度、清濁を理解する		
3	色のものさし①	・PCCSとは、PCCSの色相環を作成する		
4	色のものさし②	・トーンとは、その成り立ちや各色調、感情効果を理解する		
5	色を見るための条件	・色を見るための3つの条件を理解する		
6	色彩の心理効果	・色の心理効果を理解する		
7	フォーシーズン分類①	・春のグループの色を理解しコラージュを作成する		
8	フォーシーズン分類②	・夏のグループの色を理解しコラージュを作成する		
9	フォーシーズン分類③	・秋のグループの色を理解しコラージュを作成する		
10	フォーシーズン分類④	・冬のグループの色を理解しコラージュを作成する		
11	基本の配色法①	・色相を基準にした配色を理解する		
12	基本の配色法②	・トーンを基準にした配色を理解する		
13	前期期末試験	・前期期末試験および解説		
14	基本の配色技法	・基本の配色技法を知る		

回	テ ー マ	内 容		
15	色素について	・ 肌、髪、目に関係する色素を知る		
16	パーソナルカラー診断①	・ 似合う色の効果を確認する		
17	パーソナルカラー診断②	・ 似合う色の効果を確認する		
18	パーソナルカラー診断③	・ 似合う色の効果を確認する		
19	パーソナルカラー活用法	・ パーソナルカラーの効果的な取り入れ方を知る		
20	過去問答練①	・ 過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
21	過去問答練②	・ 過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
22	過去問答練③	・ 過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
23	過去問答練④	・ 過去問題を解き検定問題の傾向を知る		
24	後期期末試験	・ 後期期末試験および解説		
25	検定直前対策	・ これまで解いた過去問題等から正解率の低い問題を中心に再度解く等、本番に備える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 色彩技能パーソナルカラー検定公式テキストモジュール1 ・ 新配色カード199a 		期末試験 課題レポート 出席率 授業態度	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン演習応用		ブライダル学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	0単位(30時間)	必須	田井 麻友美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・既に履修のWordおよびExcelの基本操作の復習をする ・実務に即した技術を身に着けるための問題演習を行う 				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 案内文やパンフレットなど、グラフィックを用いて見栄え良く作成できる 2. 表やグラフなどを用い、業務資料等が作成できる 3. コンピュータの知識、ネットワークの知識、情報モラルが理解できる 				
実務経験有無	実務経験内容			
有	文書作成、表計算、その他表計算プログラミング、ヘルプデスクなど実務経験9年。並行してパソコン講師歴は35年(内パソコンスクール経営6年)			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	Word基礎の復習 ドリル 第4章	・表の作成		
2	Word基礎の復習 ドリル 第5章	・文書の編集		
3	Word基礎の復習 ドリル 第6章	・表現力をアップする機能		
4	Word応用 ドリル 第1章	・図形や図表を使った文書の作成		
5	Word応用 ドリル第2章	・写真を使った文書の作成		
6	Word応用 ドリル第3章	・差し込み印刷		
7~ 9	情報リテラシー	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータリテラシー、ネットワークリテラシー ・情報モラル 		
10	Excel基礎復習 ドリル第3章 第4章	<ul style="list-style-type: none"> ・表の作成 ・数式の入力 		
11	Excel基礎復習 ドリル第7章 第8章	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフの作成 ・データベースの利用 		
12	Excel応用 ドリル第1章	・関数の利用		
13	Excel応用 ドリル第2章	・表作成の活用		
14	Excel応用 ドリル第6章	・ピボットテーブルとピボットグラフの作成		
15	WordとExcelの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・Word文書の作成、Excelの表及びグラフの作成 ・WordとExcelの連携 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
FOM出版 よくわかるMicrosoft Word2021ドリル よくわかるMicrosoft Excel2021ドリル		期末試験 課題 出席率	50.0% 40.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス実務		ブライダル学科/2年	2024/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
ブライダルスタッフとして、いち社会人としての心構えと接客マナーを兼ね備えた人材となるため、基本的なマナーを身に着ける。 サービス接客検定準1級を取得する。				
授業終了時の到達目標				
1. 社会人としての心構えを持つ 2. ブライダルスタッフとしての感じのよい接客ができる 3. サービス接客検定準1級合格				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
授業資料を参考に、次回の予習をしておく。				
回	テーマ	内容		
1	サービス接客検定2・準1級について 掲示文	<ul style="list-style-type: none"> サービス接客検定2・準1級概要説明 掲示文の説明・練習 		
2	掲示文の練習 サービス接客検定準1級面接第1課題	<ul style="list-style-type: none"> 過去問題を用いた掲示文の練習 サービス接客検定準1級面接第1課題 ～挨拶・基本言動～ 		
3～ 4	敬語練習問題 サービス接客検定準1級面接第2課題	<ul style="list-style-type: none"> 敬語練習問題 サービス接客検定準1級面接第2課題 ～接客応答～ 		
5～ 10	サービス接客検定2級過去問題 サービス接客検定準1級面接 基本言動	<ul style="list-style-type: none"> サービス接客検定2級過去問題 解答・解説 サービス接客検定準1級面接 基本言動練習 		
11	サービス接客検定準1級 第3課題	<ul style="list-style-type: none"> サービス接客検定準1級 第3課題 接客対応 説明・練習 		
12～ 15	サービス接客検定準1級面接 ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> サービス接客検定準1級面接 第1課題～第3課題面接ロープレ 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
サービス接客検定1-2級実問題集		出席率 確認テスト 実習・実技評価	10.0% 40.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		ブライダル学科/2年	2024/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	神内 朋子 ・ 南 敦子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・実際に就職試験を受験する際の受験対策(面接・筆記) ・添え状、お礼状の書き方、企業へのメールの仕方などを学ぶ ・基礎的な敬語を知り、目的に応じた話し方について理解がある ・電話対応にて、感じの良い話し方、整った分かりやすい話し方について知識を習得し、実践ができる 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・希望企業が求める人材に近づき、入社後様々なことに対応できる人間力を磨く ・感じの良い話し方で、整った分かりやすい話し方ができる ・用件や伝言の受け方、伝え方について知り、実践ができる ・ビジネス文書の基礎を知り、実践ができる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		(神内) コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり。企画や、数多くの婚礼を手掛けてきた。国家検定の試験官も務めている。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	企業研究 履歴書準備	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研究し就職試験に備える ・履歴書を準備する 		
2~ 3	エントリーシート	<ul style="list-style-type: none"> ・志望動機、自己PR ・専門学校時代、アルバイト 		
4	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー任命式 		
5~ 7	面接対策	<ul style="list-style-type: none"> ・集団面接練習 		
8	グループディスカッション対策	<ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッション 		
9~ 10	筆記試験対策 オンライン面接練習	<ul style="list-style-type: none"> ・一般常識 ・オンライン面接練習 		
11	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯教育 		
12~ 13	面接対策	<ul style="list-style-type: none"> ・個人面接練習 		
14	就職活動報告書作成	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の就職活動のまとめを作成する 		
15	穴コン表彰式	<ul style="list-style-type: none"> ・穴コン前期表彰式 		
16	電話の特性 敬語	<ul style="list-style-type: none"> ・電話のマナーと対応の基本 ・尊敬語、謙譲語、丁寧語 		
17	全体集会	<ul style="list-style-type: none"> ・全体集会 		
18~ 19	話し方・会話力	<ul style="list-style-type: none"> ・話の仕方、目的に応じた話し方 ・感じのよい話し方、整った分かりやすい話し方 		
20	応対力 携帯電話	<ul style="list-style-type: none"> ・用件や伝言の受け方・伝え方 ・携帯電話のマナー 		

回	テ ー マ	内 容		
21	特別講師	・話し方講座		
22	文書 メール	・社内文書・社外文書 ・メールの構成とレイアウト		
23～ 24	確認テスト 穴吹コンテスト対策	・確認テスト ・電話実践		
25	全体集会	・全体集会		
26～ 28	穴吹コンテスト対策	・電話実践		
29～ 30	実技試験（穴吹コンテスト）	・穴吹コンテスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価 期末試験 課題・レポート	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプランニング		ブライダル学科/2年	2024/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	40回	2単位(80時間)	必須	神内 朋子 ・ 猪塚 隆一
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーター、衣裳コーディネーターなどの仕事を疑似体験し、ブライダルに関わる仕事を理解する ・グループで協力し、各個人が達成感を得られるような行動力を養う 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・協力し、意見交換ができる ・各担当の仕事を責任もって行える力の習得 ・ブライダルショーの成功 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザー、ブライダルプランナーとしての経験あり。		
時間外に必要な学修				
・事前買い出しをしておき、作業に取り掛かれるようにする				
回	テーマ	内容		
1	ブライダルショーについて	<ul style="list-style-type: none"> ・動機づけ、ブライダルショーの概要説明 ・役割発表とグループ分け 		
2	ブライダルショー企画準備①	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに企画の話し合い ・企画書作成準備 		
3~4	ブライダルショー会場見学	<ul style="list-style-type: none"> ・会場見学 		
5	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・企画完成 		
6~7	ブライダルショー企画作成	<ul style="list-style-type: none"> ・企画完成 		
8~21	作成物 ヘアメイク	<ul style="list-style-type: none"> ・作成物 ・ヘアメイク練習 		
22~24	司会と音響の合わせ練習	<ul style="list-style-type: none"> ・司会と音響の練習 		
25~27	スタッフの動き練習	<ul style="list-style-type: none"> ・シナリオを基にスタッフの動き練習 		
28~29	学校リハーサルの練習	<ul style="list-style-type: none"> ・学校リハの練習 		
30	人前式学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・人前式学校リハーサル 		
31	披露宴学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴学校リハーサル 		
32	ファッションショー学校リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションショー学校リハーサル 		
33~34	練習・調整	<ul style="list-style-type: none"> ・リハーサルに向けた練習 ・学校リハーサル後の調整 		
35~36	会場リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・会場リハーサル 		

回	テーマ	内 容		
37～ 38	会場準備・最終リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・会場準備 ・最終リハーサル 		
39～ 40	ブライダルショー本番	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルショー本番 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	・物品を購入する際には、レシートが必要。(レシートに適格請求書番号が記載されているか確認。)

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
式場実習・業界知識		ブライダル学科/2年	2024/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・「結婚式を創る」にあたり、何をプランニングしどうご当日の進行に落とし込んでいくかを学ぶ。 ・会場を使用することでしか実施できないトレーニングで就活の試験対策や実際の入社後の業務を体験する。 ・業界で活躍する現役講師を招き、スキルや知識を経験する。 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・お客様のプロファイリング・カウンセリング・デザイン力・役割分担や巻き込み力・現場を動かす力を体験できており、イメージをもってチェリッシュウェディングのお客様と対峙できること。 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		・各式場の支配人業務・結婚式当日のサービススタッフの経験・衣裳スタッフの経験		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	授業内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への心構え ・目標設定 		
2	結婚式の意義や意味・仕事について	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚式は新しくつくる家族の未来が絆を強めることによって明るくなるのが目的 		
3	結婚式のお金や創り方	<ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナルの介在により様々なアイテムや人が同じ目的のTEAMになることや料金(ビジネス)について 		
4~8	式場実習	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人および業界人としてのマナー研修 ・マナー研修・新規営業スキル、会場案内ロープレ 		
9~10	ネイル知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ネイルの基礎知識 ・実習 		
11	ホテル知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルフロント業務 		
12~13	ホテル見学	<ul style="list-style-type: none"> ・クレメントホテル宿泊見学 		
14~15	ブライダルエステ知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルエステの基礎知識 ・アロマ知識 		
16~17	カメラマン	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生のカメラマンから学ぶ 		
18~19	プランニング	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師によるウェディングプランニング 		
20	ジュエリー知識	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルジュエリーの基礎知識 		
21~22	料飲知識	<ul style="list-style-type: none"> ・カクテル、ワイン知識 ・実習 		
23	空間技術	<ul style="list-style-type: none"> ・式場の空間技術の知識 		
24~25	サロンワーク体験	<ul style="list-style-type: none"> ・サロンワークモデル体験 		

回	テ ー マ	内 容		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 実習・実技評価 授業態度	60.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル研究		ブライダル学科/2年	2024/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	65回	4単位(130時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
<p>・チェリッシュウエディングの準備、施工、お客様との打ち合わせ、衣装合わせ、企業とのやりとりの中で、結婚式の全体的な準備から当日までの流れを知る。</p> <p>・各部門の仕事や各部門とのコミュニケーションの必要性を学び、実践していく中で社会人として必要なスキルも身に付ける。</p>				
授業終了時の到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> お客様の打ち合わせ準備ができる お客様に説明ができる 企業と連携を取り準備ができる 当日の施工を成功させる 				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして3年、ブライダルプランナーとして式場で6年の経験あり。企画や数多くの婚礼を手掛けてきた。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	打ち合わせ資料作り	・お客様打ち合わせのための資料作り		
3~ 5	打ち合わせ資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ 		
6	打ち合わせ資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ 		
7~ 8	お客様と打ち合わせ	・打合せ		
9~ 12	打ち合わせ資料作成 衣装合わせ	<ul style="list-style-type: none"> 打ち合わせ資料作成 衣装合わせ 		
13~ 14	打ち合わせ資料作成	・打ち合わせ資料作成		
15	お客様打ち合わせ資料作成	・お客様打ち合わせ資料作成		
16	打合せ練習	・ロープレ		
17	お客様打ち合わせ	・打合せ		
18~ 20	資料作成	・資料作成		
21	試着	・新婦衣裳決め		
22~ 23	打ち合わせ資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ 		
24~ 30	お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ 		
31~ 33	お客様打ち合わせ	・打合せ		

回	テ ー マ	内 容		
34	試着	<ul style="list-style-type: none"> ・新郎衣裳決め ・新婦小物合わせ 		
35	打ち合わせ資料作成	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ資料作成 		
36	前撮り	<ul style="list-style-type: none"> ・前撮り 		
37	お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様打ち合わせのための資料作り ・ロープレ 		
38～ 40	お客様打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ 		
41～ 42	挙式リハーサル練習	<ul style="list-style-type: none"> ・挙式リハーサル練習 		
43～ 44	挙式練習	<ul style="list-style-type: none"> ・挙式練習 		
45～ 46	打ち合わせ資料作成	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ資料作成 		
47～ 48	お客様打ち合わせのための資料作り ロープレ	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様打ち合わせのための資料作り ・ロープレ 		
49～ 51	披露宴練習	<ul style="list-style-type: none"> ・披露宴練習 		
52～ 54	お客様打ち合わせ	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せ 		
55～ 57	学校内リハーサル①	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内リハーサル 		
58～ 60	学校内リハーサル②	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内リハーサル 		
61～ 62	会場リハーサル	<ul style="list-style-type: none"> ・会場リハーサル 		
63～ 65	チェリッシュ本番	<ul style="list-style-type: none"> ・当日施行 		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		授業態度 実習・実技評価	10.0% 80.0%	